

AVerMedia

BU110

Capture Device

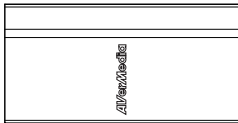


クイックガイド

初めに

パッケージ内容

パッケージに、以下のものが入っていることをご確認ください。



BU110 本体
(キャプチャーデバイス)



USB 3.0
Type-A to Type-C
ケーブル



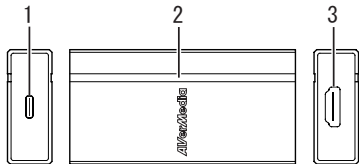
USB 3.0
Type-C ケーブル



クイックガイド
(本書)

本体各部の名称

1	USB Type-C 端子 (USB 3.0)
2	状態ランプ
3	HDMI IN 端子



状態ランプの動作と色の状態

状態ランプの表示	状態
青く点灯	待機
青色速く点滅	本体起動中 / 処理中
赤く点灯	警告 (※説明)
青と赤が交互に すばやく点滅	ファームウェアの アップデートが失敗

※説明：

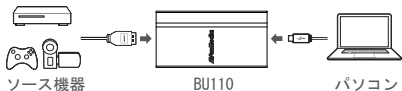
赤く点灯する時：

- 映像：映像ソースが接続されていない / 映像ソースが入力されていない / 映像ソースの解像度に対応しません
- HDCP：映像コンテンツは HDCP がかけられている (→ 09-10 ページ)

製品セットアップ

①パソコンを接続する場合

1. 付属の USB 3.0 ケーブルでパソコンと接続します。
2. BU110 の HDMI IN 端子と録画・配信するソース機器（デジタルカメラなど）の出力端子（HDMI OUT 端子）を接続します。
3. 専用ソフト「AVerMedia RECentral」若しくはサードパーティ製ソフトを起動してからパソコンに録画・配信を行います。

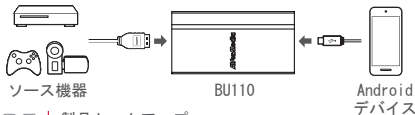


ご注意：

- ※ BU110 は UVC、UAC 対応のプラグ & プレイの製品なので、別途専用ドライバーをインストールしなくても、録画・配信ソフトから認識されます。
- ※ AVerMedia 公式サイト (<http://www.avermedia.co.jp/download/index.html>) にアクセスし、BU110 対応のキャプチャーソフト「RECentral」の最新バージョンやソフトのユーザーマニュアルをダウンロードすることができます。
- ※ 「RECentral (PC 版)」をインストールすると、「AVerMedia ExtremeCap UVC Stream Engine」というプラグインもインストールされます。サードパーティ製ソフト（例：「OBS Studio」など）を利用する時、「AVerMedia ExtremeCap UVC Stream Engine」というプラグインを指定・設定すれば、入力される映像の表示のパフォーマンスを向上させることができますので、「RECentral」をインストールすることをお勧めします。詳しくは BU110 の製品ページの Q&A をご参照ください。
- ※ Mac を利用する場合は、BU110 の製品ページの Q&A をご参照ください。

② Android デバイスを接続する場合

1. 付属の USB 3.0 Type-A to Type-C ケーブル（※別売りの OTG 変換ケーブルが必要）もしくは USB 3.0 Type-C ケーブルで Android デバイス（スマートフォンなど）と接続します。
2. BU110 の HDMI IN 端子と録画・配信するソース機器（デジタルカメラなど）の出力端子（HDMI OUT 端子）を接続します。
3. サードパーティ製アプリ「CameraFi Live」若しくは「CameraFi」を起動してからスマホに配信 / 録画を行います。



ご注意：

- ※Google Play ストアから Android デバイスに「CameraFi Live」、「CameraFi」（以下略：「CameraFi Live」）をダウンロードしてください。
- ※「CameraFi Live」は全ての Android デバイスには対応していません。「CameraFi Live」の公式サイトまで公式対応の Android デバイスを確認してください。
- ※本製品は「CameraFi Live」に対応しておりますが、ただし、ソフトの更新・Bugにより、対応できなくなる可能性がありますので、ご了承ください。
- ※「CameraFi Live」に対するお問い合わせ、その他のご質問につきましては、「CameraFi Live」のサポート窓口などにお問い合わせください。
- ※詳しくは BU110 の製品ページの Q&A をご参照ください。

接続方式

詳しくは BU110 製品ページの Q&A までご参照ください。

http://www.avermedia.co.jp/product_swap/bu110_qa.html

仕様・セットアップ・ソフトウェアについて

- (PlayStation 4 などのゲーム機を接続する場合) BU110 を使って、パソコンの画面でゲームをプレイする時、パソコンの仕様・お客様の設備環境やゲームの画面により、動画のエンコードや処理速度が違うので、表示遅延が異なります。
- 必要なシステム条件を搭載していないパソコン (CPU 処理能力が不足、メインメモリが不足、独立型グラフィックボードが搭載されていない、グラフィックボードの性能が足りない…) では、本製品を正常に使用することができません。1080p/60fps でキャプチャーしたり、PIP やライブ編集機能を使用する場合はパソコンの使用率が 100% になる可能性があるため、必ず BU110 の要求仕様を満たしているかをご確認ください (※ BU110 の製品ページで最新のパソコン動作環境・要求仕様を確認することをお勧めします)。
- 1080p/60fps をキャプチャーする際または「RECentral」の「マルチモード」(PIP 機能、ライブ編集機能など) を使用する際は、CPU 使用率が高いため、ご使用のパソコンの仕様によっては CPU 使用率が 100% 以上占有して

しまう可能性があります。その際は、CPU/ グラフィックボード内蔵のハードウェアエンコーダ（NVIDIA、AMD、QSV など）を使用する必要があります。

- 弊社で検証した BU110 に対応できるサードパーティ製ソフトについては、BU110 の製品ページの Q&A をご参照ください。
- 本製品はサードパーティ製ソフトに対応しておりますが、全てのサードパーティ製ソフトへの対応を保証できかねます。また、サードパーティ製ソフトの更新・Bug により、対応できなくなる可能性がありますので、ご了承ください。
- 各サードパーティ製ソフト・アプリに対するお問い合わせ、その他の質問につきましては、各ソフトウェアのサポート窓口などにお問い合わせください。
- 各サードパーティ製ソフトの使用によって生じるあらゆる直接的・間接的故障・損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 仕様および外観は製品改良のため、予告なく変更されることがあります。

コピーガードについて

- 本製品を HDMI ケーブルで接続する際は、HDCP（不正コピーを防止する著作権保護技術）制限により、映像の表示（ソフト）ができない（黒または青い画面 / No Signal）ので、正常に録画・配信ができない場合があります。
- PlayStation 4（略：PS4）を接続・録画・配信する場合は、PS4 側の設定で HDCP をあらかじめオフにしてください：
Step 1. PS4 の「システムソフトウェアバージョン 1.70」以降にアップデートしてください。
Step 2. PS4 のメニュー画面で、【設定】を選択して、「システム」→「HDCP を有効にする」のチェックを外して、HDCP 機能を解除します（※但し、BD/DVD などの録画はできません）。

※ PS4 側の設定 HDCP をオンにしている場合は、映像の表示（ソフト）ができなくなります（青または黒い画面 / No Signal）ので、使用できません。

※詳しくは BU110 の製品ページの Q&A をご参照ください。

- PlayStation 3（略：PS3）、Android デバイス、映像機器（BD/DVD プレイヤーなど）を接続する場合は、HDMI から出力されたコンテンツは HDCP（不正コピーを防止する著作権保護技術）がかけられているため、録画・配信ができません。
- iOS デバイス（iPhone など）を接続・録画・配信する場合は、iOS デバイスの仕様上、付属ソフト「AVerMedia RECentral」の最新バージョンを使用して、BU110 側の「HDCP 検出機能」をオフにする必要があります。詳しく

は BU110 の製品ページの Q&A をご参照ください。

- 他社製の映像変換コンバーター/ スプリッターなどを使用する場合は、ご使用の機器の回路仕様などにより、BU110 の対応解像度が合っても対応できない場合もあります。
- 本製品は他社製の映像変換コンバーター/ スプリッター / 分配器などに対応することを保証しません。
- ご自身が権利を有するもの、または著作権者の許諾を得た素材で利用してください。本製品を使用して録画したデータを、私的な目的以外で著作権や他の権利者の承諾を得ずに複製、配布、配信することは、著作権や国際条約により禁止されています。

接続・キャプチャーについて

- ソース機器側の映像出力設定 / 出力解像度が正しく設定されていない場合は、「RECentral」などのソフトで映像を表示できない (No Signal) 可能性がありますので、ソース機器の映像出力設定・解像度を再度ご確認ください。
- ソース機器側の出力設定が正しく設定されていても、「RECentral」などのソフトで映像が表示されない (No Signal) 場合は、下記のような方法で試してください：
※ PS4、iOS デバイスを使用する場合は、本書のページをご参照ください (PS3、Android デバイス、BD/DVD プレイヤーは対応していません)。
 1. BU110 の HDMI 端子の「IN」と「OUT」をまちがえていないか確認してください。
 2. 別の HDMI ケーブルに交換して再試行してみてください。(注意：安価な低品質 HDMI ケーブル、若しくは長い HDMI ケーブル [例：3~5m 以上] を使用する場合は、正常に使用できないかノイズ / 遅延が発生する場合があります)。
 3. 接続している HDMI ケーブルをいったん抜いたあと、しっかりと接続し直してください。
 4. 別のソース機器に交換して再試行してみてください。
 5. ソース機器の出力解像度を 1080p 以下 (1080i/720p) に設定して再試行してください。
 6. キャプチャーソフト (「RECentral」など) を一度アンインストールして、パソコンを再起動してから、再度キャプチャーソフトの最新バージョンをインストールし、キャプチャーソフトを起動して再試行してください。

- ご使用のソース機器の仕様により、対応できない可能性もあります。
- BU110 の対応入出力解像度に対応しないビデオカメラ、メディアプレーヤー、業務用映像機器などのソース機器を使用する場合は、映像の表示ができない（※黒または青い画面 / No Signal などが表示されます）ので、正常に録画・配信ができない場合があります。BU110 の対応解像度は仕様ページをご参照ください。
- 他社製の映像変換コンバーター/ スプリッターなどを使用する場合は、ご使用の機器の回路仕様などにより、BU110 の対応解像度が合っても対応できない場合もあります。
- 本製品は他社製の映像変換コンバーター/ スプリッター / 分配器などに対応することを保証しません。
- 本製品使用中（録画・ライブ配信 / 編集など）に USB 3.0 ケーブルの抜き差しを行わないでください。故障の原因となります。
- 大切なシーンを録画される場合は、事前に試し録りするなど、機器が正しく動作することを確認してからご利用ください。

使用上のご注意

情報

- 本製品は、第二種情報装置（住宅地域又はその隣接した地域において使用されるべき情報装置）で、住宅地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置など電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しております。しかし、本装置をラジオ、テレビジョン受信機に接近してご使用になると、受信障害の原因となることがあります。この説明書に従って正しい取り扱いをしてください。



この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

顧客プライバシー保護

- AVerMedia Technologies はお客様との取引やサービスを提供するためにお客様の個人情報を収集し、その範囲内で収集した個人情報を利用します。また、収集したお客様の個人情報は、お客様の承諾を得ない第三者には提供・開示しません。

製造元：AVerMedia Technologies, Inc.

公式サイト：<http://www.avermedia.co.jp>

安全のために、必ずお読みください

警告：この警告を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。（ご注意：取り付け・接続の際は、以下を厳守してください。感電・火災・発煙・けがの原因となります。）

- 本製品は、VCCI クラス B に基づき、家庭環境で使用することを目的に設計されています。
- 添付品または指定品をご使用ください。
- 作業の前に、本製品を接続する機器および周辺機器の電源を切り、コンセントから抜いてください。
- 本製品の修理・分解・改造をしないでください。
- 本製品の使用にあたり、この説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 安全のため接続手順をこの説明書に従って行ってください。
- 本製品に他の家電製品を近づけて使用した場合、重心障害を起こすことがあります。
- 本製品は子供が手を触れないようにしてください。
- 体に帯電した静電で部品が壊れる恐れがありますので、本製品の回路部分には直接手を触れないでください。

- 本製品の基板部分には直接手を触れないでください。基板には尖っている部分があります。誤って触れるとけがの原因となります。
- 本製品や付属品はお子様の手を触れないようにしてください。
- 本製品をぬらしたり、ぬれた手で扱わないでください。
- 定められた使用温度 / 湿度範囲を超える環境下、本製品を使用しないでください。
- 極端な温度の中で本製品を使用しないでください。
- 火気や熱源などの近くで使用しないでください。
- 火災や感電の危険があるので、本製品をぬらしたり、ぬれた手で扱わないでください。
- 湿度が高い場所、油煙や湯気の多い場所、直射日光や雨の当たる場所には置かないでください。
- 開口部にももの（異物と液体）を入れないでください。火災、感電、故障の原因になります。
- 発煙、異臭、異音があった場合、すぐに使用を中止してください。

お問い合わせ

- ご購入前の製品に対するお問い合わせ、その他のご質問、ご購入後の製品の修理と技術的なお問い合わせ：

アバーメディアサポートセンター：AVT.Japan@avermedia.com

※受付時間：9：00 ～ 17：00 月～金曜日（祝祭日を除く）

修理について

- 保証期間中（ご購入日から 1 年間）の自然故障は無償修理の対象となります。
- 自然故障以外、または保証期間外の有償修理をご希望の場合、先に修理金額をお知らせします。そのうえで、修理をお受けになるかご検討ください。修理依頼いただかない場合の返送料金はお客様負担とさせていただきます。
- 本製品の使用によって生じるあらゆる直接的・間接的損害に関して、AVerMedia Technologies, Inc. は一切の責任を負いません。
- サポート対応は日本国内のみです。
- 「AVerMedia」は AVerMedia Technologies, Inc. の商標（または登録商標）です。その他、記載されている全ての商標は各社の商標もしくは登録商標です。
- 仕様および外観は製品改良のため、予告なく変更されることがあります。
- 製造地：台湾（アクセサリを除く）
- 詳しくは AVerMedia 公式サイトの【サポート】→【修理・お問い合わせ】
(<http://www.avermedia.co.jp/maintenance/index.html>) をご参照ください。

機種型番 : BU110

保証期間 : お買い上げ日より1年間

お客様 お名前

お買い上げ日 : 年 月 日

ご住所

販売店押印欄

TEL

- 保証を受ける為には、レシートなどのご購入履歴のわかるものをご購入された正規販売店にご提示いただく必要があります。お客様におかれましては、レシートなどのご購入履歴のわかるものを大切に保管していただきますようお願いいたします。

300ABU110EAJ

キャプチャーデバイス BU110

Model: BU110

Made in Taiwan

AVerMedia

www.avermedia.co.jp